

目次

[概要](#)

[はじめに](#)

[表記法](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[Cisco IOSソフトウェア イメージのアップグレード](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は Cisco NI-2 DSLAM をアップグレードするステップバイステップ手順を紹介しています。TFTPサーバからリモート コピー プロトコル (RCP) サーバアプリケーションは TCP/IP対応ワークステーションでインストールする必要があります。アプリケーションをインストールしたら、次の基本的な設定を行います。最初に、TFTP アプリケーションは TFTPサーバとして、ない TFTP クライアントとして操作するために設定する必要があります。次に、発信ファイル ディレクトリを指定する必要があります。これは Cisco IOS[®] ソフトウェア イメージが保存されるディレクトリです。ほとんどの TFTP アプリケーションには、このような設定作業用にセットアップルーチンが用意されています。

はじめに

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

前提条件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

[Cisco IOSソフトウェア イメージのアップグレード](#)

Cisco IOSソフトウェアイメージをアップグレードするのに次のプロシージャを使用して下さい。

1. TFTPサーバのアウトバウンドディレクトリに新しい Cisco IOS ソフトウェア イメージをインストールして下さい。TFTPサーバはこのディレクトリの DSLAM の Cisco IOSソフトウェアイメージを探します。このディレクトリにいるフラッシュするにコピーしたいと思うイメージことを確かめて下さい。各イメージのためのメモリ要件は TFTPサーバのアウトバ

